



## 碁に夢中！囲碁選手権大会

つがる市囲碁愛好会（三浦正好会長）が主催する「第4回つがる市囲碁選手権大会」が4月5日、小学生から大人までの愛好者約70人が参加して、森田農村環境改善センターで開催されました。

大会は6クラスの実力別に分かれて行われ、春休み中ということもあって、多くの子ども達も参加し、世代を超えての熱戦が繰り広げられていました。三浦会長は「囲碁は力の差があっても楽しむことができます。大会を通じて女性や子供も参加して楽しさを知ってもらいたい」と話していました。

## 1・2・3をワン・ツー・スリー

いなほ保育園（倉内泰雄園長）で4月7日、英会話教室が行われ、年中から年長までの園児47人が英語を楽しく学びました。

同園では、幼年期から遊びながら園児たちに英語に触れ合う機会を与え、小・中学生になった時に、英語教育に親しむことができるようにと開催しています。

この日はデザーレ・ロシュさん（柏在住）が講師となって、数字の教え方やぬり絵を使つての数字遊びなどを指導。園児たちはデザーレさんと「See you, Good bye」など英語であいさつができるほどに成長しています。



## 新1年生に黄色安全帽子を贈呈

市交通安全母の会連合会（花岡トキ会長）が4月7日、稲垣小学校の新入学児童28人に、黄色安全帽子を贈呈しました。

母の会では毎年、交通安全推進事業の一環として、市内小学校の新入学児童に贈呈しており、同校を訪れた稲垣支部の母の会会員が、代表児童に手渡しました。

今後は、学校で行われる交通安全教室を通じて地域、学校、母の会等が協力し合い、交通事故のない明るい地域づくりに取り組んでいきます。

## 良質な苗に育つて メロン・スイカ育苗ハウスを巡回

メロン・スイカの健苗育成と良質苗の生産技術向上を図ろうと4月9日から2日間、メロン・スイカ育苗ハウス巡回指導が行われました。

巡回指導には、市、県、農協、生産組合から担当者20人が5班に分かれて17集落208戸を巡回。出発セレモニーでは、西北地域県民局地域農林水産部普及指導室分室の対馬和明主幹が「苗はおおむね順調に生育しています。今後は温度管理と水管理を徹底させ、定植時の地温に注意するよう指導してください」とアドバイスをしていました。



## 地域の防災拠点が完成 芦沼コミュニティ消防センター

地域の防災拠点として建設された芦沼コミュニティ消防センターの落成記念式典が4月12日、地域住民約100人が出席して行われました。

式典では、市議会議員の山本清秋さんが式辞を述べ、行政連絡員の佐々木繁則さんが「地域住民皆さんの協力があって、完成することができました。地域のために有効活用していきます」と話していました。また、縄文荒吐会による縄文太鼓なども披露され、みんなで落成を祝いました。

主な施設概要：研修室1（101.59㎡）、研修室2（16.56㎡）、研修室3（13.24㎡）、調理室（16.56㎡）、車庫（26.49㎡）

## 火災の発生防止を呼び掛ける 春の火災予防運動

「火のしまつ 君がしなくて 誰がする」をスローガンに春の火災予防運動（4月13日から19日）のパレード出発式が4月13日、松の館駐車場で行われました。

出発式には、消防団員70人、24台の車両が参加。箱田消防団長が「春は火災が多く発生します。今年は雪解けが早いので林野火災等を発生させないように周知してください」と訓示を行いました。

式終了後、団員たちは車両に乗り込み、市内各地をパトロールし、火災の発生防止を呼び掛けていました。



## 貴重な森林を火災から守る 山火事防止パレード

山火事防止運動強化期間に伴い4月17日、県、市、消防署員、森林組合の職員らが車両で市内をパレードしました。

パレードは、市役所前を出発し、木造、森田、車力地区の屏風山森林地帯を巡回しながら「空気が乾燥しているので、農作業や山菜採りなどでの火の取り扱いには、十分注意してください」と市民に呼び掛けました。

山火事は、一瞬にして森林を消失します。貴重な森林財産をみんなで大切にしましょう。



## ▲東奥日報稲垣販売所

東奥日報稲垣販売所の葛西新聞店が4月12日、稲垣中学校や稲垣支所の周辺、岩木川河川敷など約6キロを清掃奉仕しました。参加した従業員30人は、空き缶、ビニール袋などを拾い集め、軽トラック3台分のごみを集めました。



**「ごみ」のない美しいまちにしましょう！**

# 春の一斉クリーン作戦

## 市内各地で清掃奉仕



## ▲西津軽土地改良区

今回で10回目となる西津軽土地改良区が主催するクリーンキャンペーンが4月18日、約360人が参加して行われました。参加者は、中の川、古田川、出精川の排水路沿いを6班に分かれて清掃し、木くず、ナイロン、金属、ガラスの4種類に分別しながらごみを回収していました。

## ◀車力警察官駐在所連絡協議会

4月18日、車力駐在所協力団体と車力中学校生徒ら約110人が協力し、むらおこし拠点館「フラット」周辺の幹線道路や車力漁港までのメロンロード付近のゴミ拾いを行いました。ゴミ拾いをした場所は、道路沿いから死角になっているため、空き缶や雑誌類などが多く投げ捨てられていました。